

二本松市議会

真誠会だより

2016.4月発行

発行者

真誠会

T964-8601 二本松市金色403-1

TEL: 0243-55-5143

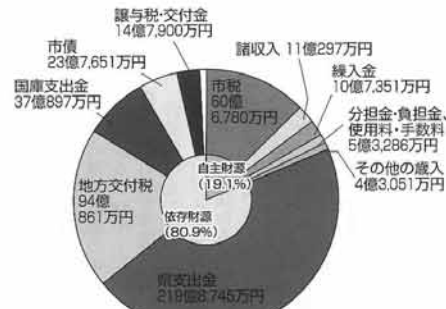
責任者 五十嵐勝蔵

平成28年度当初予算

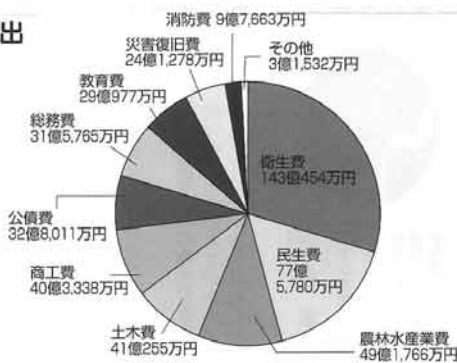
当初予算
総額 **481億6,819万円**

平成28年度の一般会計当初予算額は、除染対策事業費が大幅に減額になったことから、前年度対比で139億1,678万円、率にして22.4%の減となりました。目的別の予算内訳は下の円グラフのとおりです。

歳入



歳出



新二本松市が誕生し、早十年が経過いたしました。この間、東日本大震災が発生し、未曾有の大災害をもたらされ、更に、本県は大震災に起因して発生した、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大量に放出された放射性物質によって、県民生活のあらゆる分野に甚大な影響を及ぼし、五年経過した現在もなお、不安な生活が強いられ、こうした大震災・原発事故からの一日も早い復旧・復興目指し、市においても各種施策を積極的に推進してまいりました。私達真誠会といたしましても、各定例会ごと、市民の皆さんの声が、市政に反映できるよう様々な意見・提言等に取り組みてまいりましたが、今後とも積極的に取り組んでゆく所存であります。

また、平成二十八年度を初年度とする、新たな総合計画「二本松を元気に！新五ヶ年プラン」がスタートいたします。平成二十八年年度一般会計予算は、新総合計画の最重要事項「子育て支援や定住支援による人口減少対策」「産業・観光の振興による地域の発展」「生涯スポーツと健康づくりの推進による健康寿命の延伸」を重点的に取り組んでいくための当初予算四八一億六八一九万円が議決されました。

急速に進む少子高齢化・中心市街地の活性化等、本市が取り組む課題は山積しており、新総合計画を達成させるうえで最も大切なことは、多くの市民の皆さんの声を市政に反映させ実現させていく事かと考えます。そのためには、私達真誠会会員一同更に市政発展・市民生活の向上のため努力してまいりますので、今後なお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

新二本松市総合計画 二本松を元気に！ 新五ヶ年プラン

真誠会代表質問



幹事長 堀籠新一
二本松市杉沢字清ノ内100-1
電話 〇二四三-五七-二七七
総務常任委員会委員長
議会運営委員会委員

- 東日本大震災、原発事故からの復興策については、
 - 一般住宅除染事業と森林除染対策事業の進捗事業
 - 仮置き場の延長確保対策と再除染の考え方は、
 - 可燃性除染廃棄物の減容化施設の設置見直しは、
- 災害復旧の加速については
 - 八・五豪雨災害、関東・東北豪雨災害等の復旧の見直しは、
 - 小浜川の「河川改修と一体化したまちづくり計画」の進捗状況と見直しを伺う。
- 人口増加対策の達成状況と課題については
 - 各支所への予算と権限を与え、機能強化で均衡と発展を図るとの事であるが、取り組みと効果は、
- 風評・風化対策については
 - 市次内あらゆる産業界や市産品の風評被害対策の強化策は、
 - 地元からの地産地消の発信対応が必要と考えるが見解を伺う。
- 農林業再生の取り組みについては
 - 中山間地農業の振興は課題であるが、どのような施策で第一次産業を牽引するのか。
 - TPPの発効で市内の農林業への影響を抑える対策と影響試算について伺う。
- 産業と雇用対策については
 - 新工業団地造成の進捗状況と企業誘致の現状と見直しは、
 - 市内に新工業団地・企業誘致対策施設の設置を、
 - 観光事業による交流人口増加と地域経済の波及効果

一般質問



会長 五十嵐勝蔵

二本松市茶園二丁目三三六
電話 〇二四三一三二〇四五七
市民産業常任委員会委員
議会運営委員会委員
新総合計画審査特別委員会委員長

一、二本松駅南地区整備について

① 二本松駅南地区の整備事業概要と事業完了予定年度について

② 駅前広場の整備に併せ、駅前広場に通過する主要道路の整備を考えている。

二、交通安全対策について

① 市道金色久保・上竹線国道四号陸道の拡幅改良について

② 当面の安全対策として、幅員狭小の路面表示や警戒標識等を設置し、通行の安全を確保したい。

三、安達ヶ原ふるさと村の施設整備について

① スカイピアあたたらミニS.Lの安達ヶ原ふるさと村への移設について

② 子供の水遊び場(ミストシャワー付き)の設置について

③ 噴水やミストシャワーなどもできる施設整備を今後の事業計画の中で検討していきたい。

四、中心市街地の活性化について

① この一年間での空き店舗の活用状況について

② 平成二十七年四月から、平成二十八年一月末現在、二件の空き店舗活用がありました。

③ 中心市街地の空き店舗を多目的集会所施設等として市が借り上げ活用することについて

④ 街なか賑わいを創出するサロンとしての活用について、商工会議所、地元商店会と協議してまいります。

副会長 佐藤 有



二本松市蓬田三三六
電話 〇二四三一三二一六三六
建設水道常任委員会委員長
安達地方広域行政組合議員
議会だより編集委員

平成二十八年四月定例会 一般質問

一、除染全般について

① 平成二十八年年度以後の予定計画について

② 答弁 一般住宅除染をはじめ、道路、宅地に隣接す

る生活圏森林農地、公共施設等の除染を年度中完了を目指す、できなければ二十九年度も継続延長し実施する。

二、インバウンド事業について

① 海外から観光客を迎える事業であり「インバウンド元年」と位置づけ県内の先頭をきって進める。台湾からの誘客に取り組み、台湾アイドルグループによるプロモーション映像を製作し、台湾国内で三十分番組として放映、更には、台湾国内五千店を超えるセブンイレブン店頭でも、ダイジェスト版が放映され、六月には第一陣が訪れる予定である。

三、アバターD.C事業内容について

① 総決算として「二本松、おもてなし隊」を中心として取り組む。大山忠作美術館特別企画の「二本松さくら展」や市街地循環バス「春さがし号」を運行して、安達ヶ原や合戦場のしだれ桜の名所を巡る「桜の名所号」、更にはオープンガーデンを巡る「里山ガーデン号」など多様な催しを企画している。

四、地方創世総合戦略について

① 子育て支援は、定住環境の整備など推進してきたが、総合戦略においても「若い世代も生きがいをもって安心して働ける仕事づくり」や「市内への新しい流れを生み出す」ことを計画、特に若者の転出を抑えるため、多様な就業の場の経営基盤強化を図り事業所の人材育成やビジネスマッチングを支援してゆく。

五、結婚推進事業について

① 結婚の意思、子どもを持ちたい希望がありながら、相手にめぐり会えないなど独身男女の結婚推進をするための「出会いの場」、「結婚お世話役」制度を発足し、更には、「婚活イベント」等も実施し関係団体と連携しながら、成婚者を増やしたい考えである。

一、農業の振興について

① 搾乳農家について

② 酪農家の実態はどのような状況か。

③ 酪農家の戸数は、高齢化に今後の状況は。

④ 肉牛農家について

⑤ 肉牛農家の戸数はまた頭数は。

会員 深谷 勇 吉



二本松市本町平三〇三
電話 〇二四三一四二一五六六
総務常任委員会副委員長
議会だより編集委員

① 繁殖農家の戸数はどのくらいあるのか。T.P.Pで乳肉牛農家への影響はどんなことが考えられるか。

② 桑園について

③ 活用されている桑園の面積は。

④ 荒れた桑地の利用方法など対策を講じているか。

⑤ シンボル桜等、市の名木の保全について

⑥ 何ヶ所の指定があるのか。

⑦ それぞれ、かなりの老木と思うが支援と、その対策は。



会計 本多 俊 昭

二本松市錦野原一四五
電話 〇二四三一三七二九九
市民産業常任委員会副委員長
議会だより編集委員
会計責任者

一、河川の環境整備と維持・管理について

① 堤防の安全と草木の除草、伐採はどのようになっているか。

② 阿武隈川堤防については国土交通省が、一部は地元協力団体へ委託除草業務を実施している。

③ 河川の堆積土砂の把握はしているか。

④ 堆積土砂の撤去及び河床の浚渫を毎年要望している。河川に対する除染方針が国から提示がなくて積極的な対応が難しい。

⑤ 危険箇所把握と今後の対策について。

⑥ 二、事故を未然に防ぐための歩道・施設整備について

① 通学路の安全対策として、カラー舗装化について。

② 二十五年度より毎年実施して現在十一カ所、延長で約二・一キロ施行。今後、通学路を中心に必要箇所において順次整備していく。

③ 通学路の街路灯整備の整備方針・実施計画について。

④ 街路灯の設置要望は、約三百カ所あり五年計画で進めていく。通学路を中心に設置する。

⑤ 通学路に指定されている路線で、歩道が整備されている延長は何キロで、全体の何パーセントか。

三、市民との協働による地域づくり支援事業について

① 事業申請された団体数・申請額について。

② 事業申請の中で、特に多く申請された事業について。

③ 防犯・防災・交通安全等の安全安心の取り組み・景観づくりや環境整備など。



会員 平塚 與志一

二本松市錦野原二二二五
電話 〇二四三一三二二九九七
建設水道常任委員会

一、二十八年度施策について

① 定住促進についてまた人口増加については、あらゆる施策が同時並行に進めなければいけないと思います。

② 人口増加については、住む所がある事、働く場がある事また楽しめる所がある事だと思えます。このような施策は、考えているのか？

③ 民間活用を求めながら進めて行く。

④ 市民との協働による地域づくり推進事業に四千万円予算化されており、公正、公平にお願いいたしますと申し上げておりますが今年度は、運用規定など作って、ある程度の枠組みを作るべきと考えますが、当局の考えをお聞かせください。

⑤ 四地区二千万円ずつの配分は、公平だと思っております。

⑥ 三年間のローリングにて、来年は検討する。

⑦ 長命工業団地完成が平成三十一年の今議会答弁にありましたが本当なんでしょうか。

⑧ 二十八年度に基本計画、二十九年度に実施計画、三十年度に造成を発生致し三十二年度完成をめざす。

⑨ 二、除染について

① 進捗状況と仮置場は

② 住宅除染は八五%完了、仮置き場については、二六ヶ所設置済みです。

③ 森林除染について

④ 宅地から二〇mだけでなく、里山についても要望している。

⑤ 農道、ため池、通学路の道路脇土手等線量の高い地域は、どうするか。

⑥ 農道については、検討中である。ため池除染については、異にて実験中あります。通学路の線量の高い所については、検討する。

⑦ 三、中心市街地活性化について

① コンパクトシティ「立地適性化計画について」

② 二十八年度、二十九年度にて進めていく。

編集後記

うららかな春の陽光に春の花を代表する桜が咲き誇り、真に百花繚乱の節であります。

本年度当初予算も成立し「つと元気に「二本松」を目指し真誠会は「清浄明慧」二九となつて、市民生活向上のため努力してまいります。「層の二」指導をお願いいたします。

佐藤 有

二本松市議会

真誠会だより

2017.1月発行

発行者

真誠会

〒964-8601 二本松市金色403-1
TEL: 0243-55-5143

責任者 五十嵐勝蔵

新年明けましておめでとうございます

市民の皆様におかれましては、輝やかしい新年をご健勝にて迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

さて、平成二十三年三月十一日発生した東日本大震災、大震災に起因して発生した福島第一原子力発電所の事故から早や七年目を迎えますが、昨年十一月二十二日に発生した震度五弱の地震により、福島第二原子力発電所三号機の冷却機能が一時停止するなど、原子力発電所そのものに対する不安が一層高まっており、震災からの復旧・原発事故からの復興を図り、震災、原発事故以前の安全・安心した生活を取り戻す為、更に活動を強化してまいります。

また、新二本松市が誕生して早や十二年目を迎えます。

昨年には、平成二十八年度を初年度とする、新二本松市総合計画「二本松を元気に！新五ヶ年プラン」が策定されました。この計画では特に「子育て支援や定住支援による人口減少対策」、「産業・観光の振興による地域の均衡ある発展」、「生涯スポーツと健康づくりの推進による健康寿命の延伸」の三つを最重点事項として取り組む方針が示されました。

この最重点事項実現に向け、様々な施策が展開されます。急速に進行する少子高齢化、農業商業経営者の後継者不足等、課題は山積しておりますが、真誠会議員一同、市民の皆さんの声が市政に反映され、二本松市の更なる発展の為、奮闘してまいりますので、市民の皆様の更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶にかえさせていただきます。

二本松市議会 真誠会



二本松市議会 真誠会
活動報告



第8回 日本自治創造学会
地方議会人の挑戦 ～議会改革の実績と課題～
平成28年5月12日(木)～5月13日(金)

定例会 一般質問



会長 五十嵐勝蔵
二本松市茶園二丁目三六
電話 〇二四三-二二一〇四五七
市民産業常任委員会委員長
議会運営委員会委員長



副会長 佐藤 有
二本松市蓬田三七六
電話 〇二四三-一三三六三六
文教福祉常任委員会委員長
安達地方広域議会議員

平成二十八年十二月定例会 一般質問
一、子どもを産み育てやすいまちづくりについて
特定不妊治療費助成の実績と出産時交通費助成の実績について伺う

答 特定不妊治療費助成は、平成二十七年、平成二十八年度合計三十四名申請、十一名出産。出産時交通費助成は、平成二十八年十一月現在、二四八人に交付、八人の利用がありました。

答 二本松病院の産科医の確保は、市政運営の重要な子育て支援対策であり、引き続き産科医確保に向け、活動を継続していきます。

二、中心市街地の活性化について
二本松市歴史的風致維持向上計画について
歴史的風致維持向上計画の策定年度
大手門整備事業の具体的整備計画について伺う

答 歴史的風致維持向上計画の認定は、相当の期間を要することから、大手門整備は、都市再生整備計画を作成しての、社会資本整備総合交付金事業・文化財の保存整備に関する補助金等により、整備を検討している。

三、市道の整備等について
市道の拡幅改良について
市道郭内・表線の拡幅改良について
市道表・郭内線は、平成二十五年より道路拡幅改良事業に着手、地権者の協力を得て用地を取得し、暫定的な拡幅工事を進めたい。

四、大雨ゲリラ豪雨による雨水排水対策について
駅南・下成田地区の雨水排水対策について
現時点では、二号都市下水路の改修計画は持っていないが、維持管理を含め、どのような対策が可能か検討して参ります。

平成二十八年九月定例会 一般質問
一、観光振興について

答 国民の祝日、山の日の意義を本市のどらえ方について安達太良山の登山道・遊歩道整備と案内板について冬山登山・自然災害対策等について登山イベント「満天の星を見たい！そらだ安達太良山に登ろう！」を企画し山の魅力を満喫、今後も山

に親しめる企画をする。日本の百名山でもあり入山者も多く、登山道の整備をはじめ、案内板・道標等老朽化もあり、地元団体・山の会等により修繕も実施している。山岳遭難対策委員会等に於いてシーズン前に注意喚起を図り、発生に備え救助訓練等を実施している。噴火に備え火山ハザードマップを公表し市内全戸に配布する。

一、防災対策について
台風や集中豪雨に対しての被害と対策に山や畑からの表面水の把握対策は難しい状況であるが、路肩崩落については、排水機能強化や簡易土法のアスカープや植生土の設置等により対策を図る。

一、放射性廃棄物仮焼却場設置について
仮設施設設置場の経過について環境省主催の住民説明会を開催し丁寧に必要性・安全性を示し質問・意見等を聞き、東和地域の区長会を開催し安達地方三市村長が出席し、事業の理解を求め事業予定地の決定を報告した。



幹事長 堀籠新一
二本松市杉沢字清ノ内一〇一
電話 〇二四三三二七二七
建設水道常任委員会委員長
議会議長

平成二十八年三月定例会 代表質問
一、東日本大震災、原発事故からの復興対策について
二、八・五豪雨、関東・東北豪雨災害等の復旧の加速について
三、人口増加対策の達成状況と課題について
四、均衡ある発展とまちづくりについて
五、原発事故からの風評・風化対策について
六、中山間地農業振興やTPPによる農林業再生の取り組みについて
七、二本松市の産業と雇用対策について
八、観光事業による交流人口増加と地域経済の波及効果について
平成二十八年九月定例会 一般質問
一、原発事故での放射性物質の除染について
二、原発事故による損害賠償について
三、二本松市公共施設管理計画の策定について
四、八・五豪雨、関東・東北豪雨災害復旧の進捗と復旧見通しについて
五、災害からの備え・避難所について
平成二十八年十二月定例会 一般質問
一、市長就任三年間の重要施策の成果と平成二十九年の重要施策の思いと決意について

二、新二本松市市政改革推進計画について
三、二本松市の財政健全化について
① 地方創生推進交付金に採択された事業内容と交付額は。
② 地方交付税の推移は。
③ 防火用水施設整備補助金の検討結果は。
四、二本松市学校施設の環境設備について
① 教育委員会、学校、保護者との役割体制は。
② 学校プールの応援席設置は。
③ 防災機能の充実。
④ 二本松市中小学校の統廃合について
⑤ 学校の在り方の長期的計画は。
統廃合について教育委員会の指導は。



会員 深谷勇吉
二本松市不動平三〇三
電話 〇二四三二四二五六
総務常任委員会副委員長
議会議長より編集委員

平成二十八年九月定例会 一般質問
一、安達太良山登山道のトイレ整備について
市が改修することは可能であるので、県との協議を再開し検討する。くろがね小屋のトイレについては、自然に配慮されたトイレが設置される見込みとなっている。

二、除染について
九月以降については二十八年度事業として引き続き新規に申し込みのあった、未除染世帯について施工する。平成二十八年度が除染計画実施計画の最終年度となることから、住宅以外の施設における森林除染についてフォロアップ除染を検討する。

三、市街地の美化について
六角川の堆積土砂の撤去等は、県に要望をしていく。二本松インター出口は車で訪れる方の玄関口でもあり、ネクスコ東日本と土木事務所に対し、背の低い花の植栽などの対応について要望していく。

四、土砂災害の防止について
日頃より管理をしていただければ多くの災害を未然に防ぐことも可能であり、各支所、住民センターとも意見交換し検討していきたい。



平成二十八年九月定例会 一般質問
一、本市における防災・減災の対応について
① 局所的集中豪雨時、道路冠水・床下・床上浸水の可能性のある地域の把握状況と治水未対応地域への対応計画について
② 大雨洪水警報発令時や局所的集中豪雨時の降水量予想の把握状況と同情報の市民への伝達方法について
二、杉田駅周辺整備事業での用排水路の対策について
① 市道作田・北杉田線及び杉田町・石ノ花線の袋内用排水路の拡幅について
② 杉田駅周辺、デイサービスセンター、杉田子ども館等、豪雨時に冠水・浸水の危険地帯の対策について
③ 可燃性廃棄物の仮焼却場について
④ 避難区域内で設置稼働している処理施設への処理の依頼について
⑤ 地域に分散の恐れが生じた場合の市の対応について



責任者 本多俊昭
二本松市館野第一四五
電話 〇二四三三三二七二九
文教福祉常任委員会副委員長
議会議長より編集委員

平成二十八年十二月定例会 一般質問
一、公共施設のトイレの洋式化について
① 所管別に施設数と総数と和式・洋式・多目的別の数と比率について
② 階層のある施設のトイレの計画について(各住民センターの設置計画について)
③ 市民会館の障がい者用トイレの館内設置の検討について

二、市内の各学校・幼稚園の教育設備について
① 各幼・小・中学校の建物・設備・備品の維持管理体制について
② 備品の財産処分について
③ 二本松市自然休養村管理センターについて
④ 休館に至った経過と理由について
⑤ 利活用についての市長の考えを伺う

平成二十八年三月定例会 一般質問
一、平成二十八年予算案について
① 定住促進について
② 人口増加について



会員 平塚與志一
二本松市錦町二二五
電話 〇二四三三三二一九七
建設水道常任委員会委員

③ 地域の均衡ある発展、公正、公平について
④ 産業振興・新たな農産品の開発及ブランド農産物の確立について
二、除染について
① 農道、ため池、通学路及道路脇土手等について
② 中心市街地活性化について
平成二十八年六月定例会 一般質問
一、農振解除と工業団地について
① 長命工業団地について伺います。
二、除染について
① ため池除染について
② 農道除染について
③ 道路(市道)除染状況。除染していない市道は、何kmか。
三、中心市街地活性化について
① 大手門整備状況について
② 中心市街地活性化進捗状況について。
③ コンパクトシティをどのように進めるのか。
平成二十八年九月定例会 一般質問
一、中心市街地活性化について
① 大手門整備は、霞が城前観光施設新築より先に進めるべきと思うが当局の見解は。駅前及本町通りのネオンサインを見直す考えがあるのか。
二、小沢工業団地について
① 造成価格より販売価格を差し引いた額七億四六六万の赤字になった原因は何か。
三、除染について
① 農道除染は、段取できたのか。
② ため池除染は、その後どうなっているのか。
③ 通学路脇等の線路の高い場所についての除染は、どのように考えているのか。
平成二十八年十二月定例会 一般質問
一、「高平」復興工業団地について
① 造成工事期間は、何ヶ月かかるのか。現在凍結されているが、いつ再開するつもりか。
② 今までに測量設計等にかかった費用は、いくらか。
二、長命工業団地について
① 農振除外状況について
② 三、除染について
① 学校校庭に保管されている汚染廃棄物の移設方法及時期について伺います。
② ため池除染の方法及時期について。

編集後記

穏やかに新春を迎えました。大震災から六年となり、復興くと明け暮れましたが今後は、人口減少対策をはじめ社会全体で新たな地域づくりが不可欠であります。今こそ地域の底力を発揮し、未来を描き更なる前進をしたいものです。皆様と共に、今年も福を、とります。ましよう。

佐藤 有